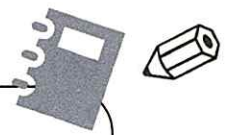
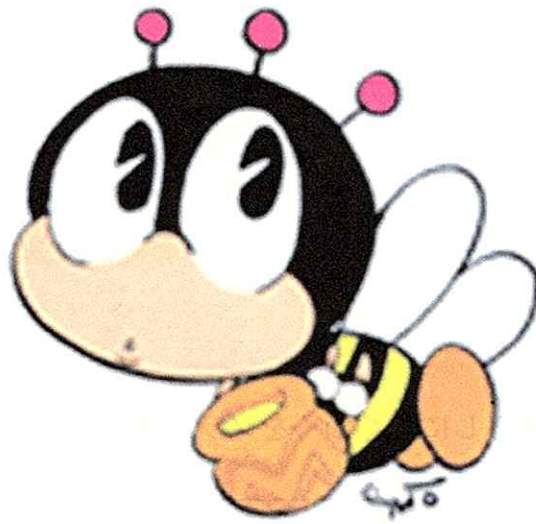


令和4年度

イーハトーブ花巻カレッジ

大学の先生に学ぶ！
暮らしにわくわくをプラス講座



【4時限目】

日本人の死生観について
岩手大学人文社会科学部人間文化課程
教授 中村 安宏 氏

《主催》
花巻市

【4時限目】

日本人の死生観について

岩手大学人文社会科学部 人間文化課程 教授 なかむら やすひろ 中村 安宏

令和5年1月20日(金) なはんプラザ 第1・2会議室

【講師プロフィール】

◇ 主担当学科

岩手大学人文社会科学部 人間文化課程

◇ 現在の専門分野

日本思想史

◇ 主要な論文・著書・総説・解説記事

- ・ 2018年04月「検閲と幕府儒者－天保改革の文教政策－」歴史(130)26-49、学会誌 単著
- ・ 2021年12月「朝鮮と日本における科挙観と中華思想－李退溪と室鳩巢を中心に－」退溪学論叢(退溪学釜山研究院) (52)7-30、国際的学術誌 単著
- ・ 2020年09月「供養と顕彰の思想－松本藩領貞享百姓一揆の記録を追って－」日本思想史学 (52)56-72、学会誌 単著
- ・ 2022年06月「鉄門海の思想－『亀鏡志』の分析を中心に－」アルテス リベラレス (110)13-31
その他(含・紀要) 中村安宏, 鹿野朱里 共著・分担
- ・ 2018年06月「佐藤一斎年譜稿」アルテス リベラレス(110)13-31、その他(含・紀要) 単著
- ・ 2008年3月「叢書・日本の思想家第31巻」佐藤一斎・安積良斎(共著)、中村安宏, 村山吉廣(担当範囲:佐藤一斎,p.7-108,205-216)、明德出版社
- ・ 2020年4月「日本思想史事典」日本思想史事典編集委員会編
(担当範囲:近世後期の宋明儒学)、丸善出版
- ・ 2020年12月「概説日本思想史[増補版]」佐藤弘夫・平山洋他編
(担当範囲:第14章 儒学と仏教)、ミネルヴァ書房 他

【講義概要】

「死」や「死後の世界」についてどのように考えるか、これは古今東西を問わず人間が抱いてきた問題関心の一つである。

本講座では日本人の死生観及びそれと深く関わる他界観について、戦後において大きな影響を与えた柳田國男の『先祖の話』を紹介、検証しながら、仏教の死生観・他界観(輪廻、地獄、極楽浄土など)、儒教の死生観・他界観(魂魄、祖先祭祀など)を日本人がどのように受け取ってきたのか、日本におけるお盆の行事や黄泉の国、山の信仰との関わりにも注目しながら考える。その際、文献資料のみではなく図画や写真なども活用しながら、国際的視野と歴史的視座から検討する予定である。

なお、「死」や「死後の世界」をどのように捉えるかは、「生」や「人の生き方」をどのように捉えるかという問題ともつながる。上記の考察を踏まえて、現在、「死」や「生」をめぐって何が起きているのかについても、共に考えてみたい。